NOTICIAS DE S. PAULO

(Primeiro Diario Nipponico Publicado no Brasil)

No. 1.484 — 3a. Feira, 10 de Maio de 1938

支那軍除州を中心に四十万の大兵集中！

堅固極まる陣地構築防戰準備に大童

（上海八日）り情報によれば膠海線、津浦支那側の徐州線一帶に於ける支那軍は四十万の一戰に對するの兵力に達すると觀られてゐる關心は最高（津浦線〇〇八日）某方面へ調に達し全戰の情報によれば膠海線、津浦局の輪贏を一線における支那軍は四十万の氣に決せんと大兵力に達すると觀られ、してゐるかの即ち徐州北西側に配陣する敵如き感さへあの魯西兵團は李品仙を司令とする孫桐萱軍の第七十師及び第一十師の約二万、谷良民の第二十二師約一万二千、曹福林の第二十九師及第七十四師約二万一千更に金鄉より西方境近き韓莊南方に向ふ南線に延びる線には劉如銘軍の第四十九師及び第四十三師約二万と共に中央軍第二十三師約一万四千の督戰隊が何れも堅固なる陣地によつて防備戰を固めつつある、更に徐州東側に展開せる敵魯南兵團の配備狀況は津浦線、山東、江蘇省に亦中央軍約十ヶ師更に東に向ふ百十九師及び第四十三師約二つて湯恩伯の約十四ヶ師が何万四千の督戰隊が何れも多數を頼んで布陣しこの一戰に臨まんとしてゐる

戰機愈々熟す

わが軍猛進・蒙城占領

北肥河渡り〇〇線に進出

（上海七日）上海軍發表、淮南地區において久しく戰機の熟するを待ちありし我精鋭部隊は四日一齊に進擊を開始意氣昇大の慨あり、〇〇部隊は北肥河南岸の敵陣地を擊破し四日夕、王庄鎮東西の線に進出し續いて攻擊中なり、〇〇部隊は右翼部隊に聯携して北肥河を渡り〇〇の線に進出せり、〇〇部隊は淮河北岸敵陣地を擊破し渦河北岸地區に進出せり、〇〇部隊は〇〇を出發し壽縣方面に前進を開始せり

（上海八日）上海軍發表、淮河北岸に前進せるわが軍は五月五日前日の攻擊に引續き北肥河北岸の敵陣地及び渦河北岸の二線陣地を突破し次いで當面の敵を攻擊中なり此の日恰も端午の節句に當り將兵の士氣極めて旺盛なり

（上海九日）北肥河を越へてその北岸敵陣地を攻擊中であつたわが軍は七日澮河の線に進出し更に北岸の敵を攻擊中、また澮河北岸の敵陣地を攻擊中であつたわが部隊は九日早朝蒙城を完全に占領城内の敵を殲滅した

海陸"荒鷲"の大活躍

各地で敵に大打擊與ふ

（上海八日）八日午前わが海軍航空隊は宿縣、鳳台、阜寧附近を爆擊した、宿縣では驛及び附近集積軍需品、軍用貨車群を爆擊、鳳台及び阜寧西方敵集團部隊攻擊に向つた一隊は敵兵搭乘中のジヤンク群を爆擊、阜寧北方では陣地及び村落による敵兵を爆擊、多大の損害を與へた

（北京九日）わが陸の荒鷲は八日午後歸德飛行場を空襲、格納庫を爆擊し敵空軍基地に大打擊を與へた

（〇〇八日）高橋、坂本兩飛行隊は七日午後江蘇省北部の要衝ヒ縣西方十キロの南方溝西側に布陣し我部隊の前面に對し暴威を逞ふせる敵重砲陣地に果敢な爆擊を敢行、之を完全に潰滅せしめた、又中央軍部隊の一隊は同時刻南勞鎮西方八キロ後王家を急襲、同地の敵に壊滅的打擊を與へ全機無事歸還した

（上海九日）わが海軍航空隊は八日膠海線の要衝進河驛及び附近集積軍需品、軍用貨車、軍需品に多大の損害を與へた、又エン漢鐵道琶口南方各所を爆擊線路内に止まり一部は八日午前、埋沒し軍需品倉庫を爆破した

阜寧占領

（上海八日）七日早朝阜寧に入城した佐藤枝隊の主力は城を行つた、一方佐藤枝隊と策應して六日通州に上陸した石田部隊は直ちに主力を北進せしめると共に八日より一部の兵力を以て通州東方金沙鎮附近に蠢動する遊擊隊の掃蕩を開始した

江南方面全線に敵遊擊隊來襲

蔣のわが軍北上牽制策

（上海八日）徐州を中心にして津浦、膠海兩線に數十万の大軍を配備、敗戰の頽勢を一完全に潰滅せしめた、又中央軍部隊の一隊は同時刻南勞鎮西方八キロ後王家を急襲、同地の敵に壊滅的打擊を與へ全機や水泡に歸せんとしつゝある

（上海八日）徐州を中心にして津浦、膠海兩線に數十万の大軍を配備、敗戰の頽勢を一線にわたる遊擊隊に對し五月一日を期し一齊に遊擊戰を敢行すべしとの發命を發した、企圖は精鋭なる皇軍南下部隊の攻擊と北上部隊の猛進に今之が爲め蕪湖、杭州、無錫、嘉興等の諸方面に於ては申合せたやうに敵遊擊隊は我所在爲め蔣介石は極力皇軍の北上牽制せんものと江南方面全擊備隊を襲擊し來つたが何れ盛大に執行された、つめかけた參列の人々は館外に溢れ通りかかりの町の知る人、知らぬ人も皆立ちどまり暫しこの程漸く成案を得たので近く省議に計り正式決定の上閣議に提出してその實現を計ることになつた

（東京九日）外務省では東亞新生の新一元化のため東亞局及情報時代に即應部を外局とする他、外務省官制の根本的改正を行ひ、更に關の改造をも行つて行ひ外交一元化の實を勿論、廣く民間の人材を採用して綜合外政機關として企劃調査立案、執行各機能を充實し以つて外交の刷新を計らんとするものである、右外務省新機構の大綱は大體左の如き

一、外政大臣の下に(イ)東亞局(ロ)情報部の二外局を設け各長官(勅任一等)を置く

一、東亞局に左の三部を置く(イ)政務部、對滿支外交事務の管掌(ロ)通商經濟部、對滿支通商經濟事務を管掌(ハ)文化部、對滿支文化事業

一、情報局に左の三部を置く、第一部情報、第二部管察(三課を設ク)第三部國際文化事業

一、外務次官の下に左の七局を置く、▼總務局々長(勅任一等)は事實上の次官となりその下に總務部、企劃部の二部を設け綜合外交政策、省內事務の調整連絡外政の企劃に足らしむ▼東歐局、ロシア及びその近接諸國▼西歐局、英、佛獨、伊等の諸國▼アメリカ局、北中南米各國▼南洋局シヤム、印度、フイリツピン、ビルマ、印度支那▼條約局は現在のまま▼通商局第一部總務、企劃、進行の三課を設く、第二部各國との通商關係事務を管掌

外交一元化

民間からも人材採用

外務省機構の根本的改正

東亞局 情報部を外局に

「鐵牛」を語る座談會

地雷にか、つても後、鼻唄の猛軍曹

痛快・敗殘兵を下敷き

北支戰線に於ける戰車隊の活躍は目覺ましいものがあり城に晴れの一番乘りをした今田部隊の勇士達の「戰場の王牛のやうに縱横無盡に暴れ廻つた」を語る座談會である

績を收めてゐる、以下は孟縣長をはじめ千軍万馬の間を往來した猛者揃ひ、場所は未だ硝煙の香がただよふ〇〇の薄暗い民家の一室である

常に皇軍の最前線に立つて猛牛のやうに縱横無盡に暴れ廻つた面々は今田俊夫部隊長をはじめ千軍万馬の間を往來した猛者揃ひ、場所は未だ硝煙の香がただよふ〇〇の薄暗い民家の一室である

はつて敵陣を蹂躪し多大の功績を收めてゐる、以下は孟縣長をはじめ千軍万馬の間を往來した猛者揃ひ、場所は未だ硝煙の香がただよふ〇〇の薄暗い民家の一室である

語る勇士

今田部隊長▽熊谷庄治少佐▽加藤武一少佐▽小林市三大尉▽永山仙一大尉▽指宿通春大尉▽木村才太郎中尉▽青木時男中尉▽築瀬貫中尉

▲今田部隊長　戰車隊の今回の事變における活躍のあらましを申上げますと、初陣か京漢線の保定攻擊でそれをきつかけに石家庄、順德磁縣、大名、臨ノ の戰鬪に參加し二月の七日から黃河北岸の河南省作戰に出動し今日に至つてゐる、天候、地形などのため非常な艱難辛苦をなめたが、各戰鬪には相當の成績をあげてゐる

▲小林大尉　泥濘には憐まされた、保定攻擊の時には泥濘に阻まれてガソリンは足らなくなるし、後方からの補給はできないので各車輛に殘つてゐたガソリンを寄せ集めて數台を動かし、やつと戰鬪に間にあつた

▲永山大尉　大冊河ではまゐつた、出發しようとしたら直ぐ濕地に踏み入り一晩かかつてやつと切り拔けた、大きな木を切つてこれを戰車の通路に敷くのだが人員は少いし鋸も鉈も持つてゐないので支那兵から鹵獲した青龍刀で木を切り倒さねばならぬといふ始末で實際情なくなつた

▲小林大尉　泥のなかから戰車を掘り出すんだからね漸く濕地を乘切つてホツとしたのだが　こんどはガソリンがなくなり進退きはまつてゐるところに戰死した佐久間庸夫大尉が直ぐ近くの泥沼のなかに車もろとも放つぱなしになつてゐるガソリンを見つけて來たので やつと前進できた、あの時はほんたうに天佑だつたよ

▲木村中尉　永定河から保定まで戰車隊もトラック隊も全く不眠不休で、眠つたのは一日六時間が一番長く、大體一時間前後だつた

▲指宿大尉　夜行軍は辛い、われらは敵がるようとるまいと歩兵より先に前進せねばならぬ、月明でもあればよいが眞の暗夜では一寸先きも見えぬし、ライトをつけると敵に射擊されるのでただカンで行くよりほかない、一畝泉では敵のなかに飛込み兩側が斷崖ようので引返しできず一晩中戰つた

▲加瀨少佐　自分は戰車のガソリンや彈丸をトラックで補給する役をしてゐるのだが、北京から保定までの苦勞は御話しにならない、戰車のガソリンがあるかないかぐらゐは經過時間ですぐわかるのの前線から傳令が來るまでもなくガソリンを切らさぬようにせねばならぬと氣は焦るのだが、泥濘のなかに足を取られたトラックはどうしても動かない積んだガソリンや彈藥をおろしたあとでこんどはトラックをみんなして攜ぐ、かうなるとトラックが却つて手足まとひになるのだ

▲小林大尉　泥のなかから戰車を掘り出すんだからね

嘉納翁葬儀

しめやかな中にも盛大に執行

（東京八日）我がスポーツの父嘉納翁の合同葬儀は九日午前九時半から小石川の講道館式場に於いてしめやかな中に盛大に執行された、つめかけた參列の人々は館外に溢れ通りかかりの町の知る人、知らぬ人も皆立ちどまり暫しこの程漸く成案を得たので近く省議に計り正式決定の上閣議に提出してその實現を計ることになつた

講道館、茗渓會、體協、オリンピック組織委員會の四團體代表參列員約二百名が入場着席する、かくて午前十時祭主山口和尚が靈前に參進うやうやしく弔辭を奏し終れば長く武德會總裁梨本宮殿下の御使三宅弘當の御代拜あり、次で各團體代表者、德川家達公の弔辭を朗讀すれば滿場寂として聲なく、ここかしこに啜り泣きのしのび聲さへ起つて哀愁新たに人々の胸に迫る、喪主遺族一同、各團體代表者の拜禮を終り午後零時十五分より告別式にうつつたが、故翁の德を慕つて會葬する者數千名に上つた、尙靈柩は翁が生前好んで散策した千葉縣松戸墓地におさめここに我が敎を曾得せしひるものである

日本最初の少年航空學校

來る六月習志野に開校

（東京九日）大空雄飛の少年の夢を實現して空の第二軍擴充をはかり指す日本最初の日本少年航空學校が習志野に開校される事になつた、大日本飛行少年團では松戸飛行場でグライダー練習を、羽田飛行場で地上勤務員を養成中であるが毎回練習生希望者が殺到し、更に組織的な少年航空學校設立要望が各方面にあるのでその聲に應へて適當な候補地を各支那軍は我が第一線各部隊に從軍記者、宣撫班はじめ其の他從軍非戰鬪員の所持する從軍章及び腕章の入手に狂奔中である、右は敗戰の情報に依れば戰線にあるへの情報に依れば戰線にあるこの數卑劣さには我方でもあきれて居る

我從軍章入手に支那軍狂奔

（津浦線前線にて九日）某所

稻田、田兩氏の渡米

（東京九日）横濱發、郵船龍田丸は九日午後三時横濱出帆米國に向つたが同船で札幌大會にアマチュア問題で開催を危ぶまれてゐるスキー競技を是非日本で行ふべく歐米各國の了解を求めるため又田氏はサンフランシスコで開れる國際ローターリー大會に東京代表として出席するものである

稻田男はオリンピック札幌大會事務局長田舘氏等が渡米した觀光局長稻田昌植男　國際觀光局長田舘氏は今次我邦に於ける正しき立場を米國人に認識させると同時に極東觀光客誘致の爲め渡米する事になり、九日午後横濱解纜の郵船龍田丸で渡米の途についた

重慶大火

損害約百万元

（香港九日）重慶よりの來電に依ると八日午前一時半重慶の風にあふられ七千餘戸を焼失し同八時やうやく鎮火した損害約百万元と稱せられるが深夜の國民政府御膝下に此の大火に非常な混乱をなした

聖市アッセンブレア街十六番地
郵函二七六五
發行所　聖州新報社
發行人　香山六郎
購讀料　一年五〇圓
廣告料　一段七二圓

NOTICIAS DE SÃO PAULO
Caixa, 2765 – Fone, 2-5656
R. ASSEMBLÉA, 16
S. Paulo – Brasil

リリーローマポーリ
世界的絶品
小笠原太陽堂

（上海八日）上海軍發表、一、鎭壓江南岸の戰況は我に有利に展開しつつあり二、酒井枝隊は含山、夏閣を占領更に西方に向ひ攻擊を續行しつつあり三、中野部隊は前日に引續き八日も蕪州、六安、安慶及び鎭壓江南岸の寧波、諸キを爆擊せり

王氏海軍へも五万圓献金

（東京八日）先きに我陸軍に五万圓の献金を爲し、目下來朝中の中華民國臨時政府行政委員王克敏氏は本日午後海軍省を訪問、海軍に對しても又五万円の献金をなした

日比籠球戰

學生選拔軍快勝

（東京八日）京都發、比律賓代表軍對全日本學生選拔軍籠球戰は八日午後京都體育館新設コートで擧行、試合は最初から日本軍優勢で結局四七對三四で全日本學生選拔軍比島を破る

學生（25-22 / 19-15）比律賓

歌集

トルコ人馬より下りていささかの金催促す山歌し時
カマラダもパシヤに行きし日曜日マモナの影に髮洗ひ居り

吾等の歌「移り來て」は斯うした短歌の一冊である。やがて第二篇が送り出されます
此殖民歌集品切れの際あはて心を起さぬ樣今の中にお求め下さい

定價　二ミル　發料一冊六百レース（書留）（郵券代用可）
NOTICIAS DE S. PAULO C. P. 2765 S. PAULO宛

BancoEspeciedeYokohamaLtda
The Yokohama Specie Bank Ltda.
Caixa, 380　Rio de Janeiro

◉郷里送金
新爲替管理令により內地向送金は一口四百ミル迄許可さるゝ事となりました（但し送金許可獲得には多少の遲延は免かれません）
尙新令により特別稅として送金額の三分（三%）をブラジル銀行納入せねばなりませんから送金願以外に三分（三%）の別稅三分（三%）を御送金下さい時は御送金額中より差引建額內向送地金申上げる事と致します

◉日本貨預金
◉伯貨預金
定期預金六ヶ月以上利率當分年三分五厘の割であります
外に當座預金特別當座預金等御便宜御取扱ひ申上げます

横濱正金銀行
リオデジヤネイロ支店

カーサ東山
Casa Tozan Ltda.
Praça Mauá, 25-Caixa Postal, 911-SANTOS
Telephones: 2105 e 2106 End. elegra. TOZAN
東山銀行部
伯國定期預金　年六ヶ月
サンパウロ事務所
Rua Florencio de Abreu, 76-Caixa Postal, 528 São Paulo
Tels. 3-1141, 3-1142, 3-1143. End. Teleg. "TOZAN"
リンス事務所
Av. Voluntario Rosalino Silva, 147 - Caixa Postal, 11 - Lins
Tel. 240　End. Teleg. "TOZAN"

FOTO Kojima DUX
ドックス寫眞館
兒島末雄
ラルゴ・テゾロ廿一ノ三階
電話　二一七五八七

診察　午前九時より
時間　午后五時迄
北大醫學士
今田求
リンス市
ビニヤイウンダ・テブ・ラブ横角
電話　一四三
郵函　二〇三

Dr. R. Uchida
R. M. Goulart, 76-P. Prudente-Tel. 150-C. P. 249
同仁會
地方醫局
ドトール
內田利藤次
ソロカバナ線
プ・プルデンテ
市マノエルゴウラルト街七六
郵函　二四八
電話　一五〇

"荒鷲"屢次のも襲で 敵空軍全く潰滅狀態

實戰可能の飛行機は僅か百台見當 ―漢口から米人記者報道

（ニューヨーク八日）八日漢口からニューヨークに達した從軍記者マクダニエルの通信によれば支那空軍主力は屢次の日本空軍の猛襲により殆んど全滅し僅かにソビエット飛行士の援助により餘命を保つてゐる旨次の如く報じてゐる

日本側の報する如く支那軍飛行隊が屢々全滅したことは支那側でも認めてゐる、その結果どうやら支那空軍はソビエット人が殘つてゐるだけらしい、現在果してソビエット製の飛行機が何台あるか、飛行士と機關士が何人殘つてゐるかは判明しないが實際の戰鬪に使用し得る飛行機は大體百台見當と推算されその大部分は追擊機及び中型爆擊機である、ソビエット飛行士の行動は全然秘密に附され彼等はソビエット將校の命令により全然獨自の行動をとつてゐる從つてソビエット飛行士達は支那人は勿論歐洲人、米國人とも會話を拒否してゐる有樣である

ソ聯誇りの軍用機 結局物にならぬと判明

鎖國主義政策の惱み深刻

（ワルシヤワ七日）森特派員發、ソ聯邦は鎖國主義的政策の下に再軍備に邁進してゐる機のみで誇りとした大型爆擊機がモスクワからの最近の情報によればかかる鎖國主義政策は企業各部門にわたり獨善主義の弊を惹起しその結果、精密機械の精たる航空製作技術に早くもその破綻を來し加ふるに優秀機は僅かに中型爆擊機のみなつてゐる、所詮鎖國主義の爲め日進月歩の列强の航空機戰線で結局物にならぬことが發達狀況を精確に判斷出來ず軍事當局の惱みは漸次深刻化してゐる

▼ルチン大型爆擊機や偵察機戰鬪機各種を購入し技術員を招聘する等空軍再建に必死となつてゐる、

山西省のわが軍 到る處殘敵擊滅

皇協軍も凱歌をあぐ

（北京九日）排日山西省定襄州東北方凡そ二十キロ）附近討伐のため出發した我○○部隊は敵新編成第二師第三路第六團所屬の凡そ一千名と同地附近に邂逅して激戰數時間の後大打擊を與へてこれを撃退し、又曲沃を占領、同地の肅清に努めてゐた我○○部隊の一部は去る五日候馬鎮に居る第八十三師に屬する凡そ七百の敵と交戰、これを東方高地にあつた敵第二路軍決死隊凡そ二千を包圍奇襲し殲滅せしめ次で孟城鎮に轉進し、南方境桑河西南方凡そ十六キロにおいては去る五日拂曉から同日深更にわたつて凡そ四百の敵を又桑河南方十キロ附近では六百の敵を我○○、○○の兩部隊が攻擊潰走せしめたが敵は第百七十七師で聯長任村（石家莊西南六キロ）に以下百四十八名が戰死した、進擊した共產軍六百を攻擊して退却せしめる等我軍と緊密なる作戰により各處の戰鬪に凱歌を擧げた

居ながら世界漫遊の 世界館やらサーカス館

萬國博覽會の模型竣成

（東京八日）紀元二千六百年記念萬國博覽會の呼物たる世界館及大サーカス館の模型は原、彼方にはフランス、ドイツ、ドーバー海峽を隔て英國に依ると、世界館は世界各國が昨日出來上つた、その模型にパノラマ式に表されて居り、郷子の林にガンヂス河の印度から、萬古の白雪に蓋はれた廣漠たるロシヤの大平原が展開し、アルプスの山嶺の手前には豐饒なロンバルヂアの平原が望まれ、世界の自然と文化を現代科學の粹をもつて表現されて居る、又世界各地の名産工產から名物の料理迄用意してあつて居ながらにして世界に遊ぶの感がある、亦大サーカス館は今迄地球上に於て傳された最大最巧のサーカスにしたらしめる可く、世界各國から大サーカス團を招聘する可くその準備を進めて居るが近く其日の風次第だ

▲國民性まで失なつても他國に移民すべきか、日本移民にはモウそんな哀しき時代は過ぎた。日本人は日本人としての特長を自由にさせて働らかし與れる國へ移れればいいんだ

▲日本から櫻の苗木を伯國に移植した。それが櫻であるから花が咲かなくなる恐れがある。日本人がこわいのはそこだ。櫻は櫻として咲きたいのが日本人だ。なる丈け櫻でないものになつてしまえとおつしやる。おつしやらなくてもなつてしまふ處に日本人の眞の哀しさがある

▲船市は蜜柑の出盛りだ。タンヂエリーナ、クラボなども黃んとに甘くなり出した。伯國の大衆的果物の中、いいのは蜜柑とアバカシとマンガとバナナだ、その他は大衆的でも味がよくない

▲日本は何うせ三番勝負する

やうな形で具體化するものと觀られてゐる、而して右協定六大學野球リーグ戰法帝、明立戰は午後零時二十九分法政で、お次は日英、米、日露の明治神宮外苑球場に於ける明立戰は明治は清水、立教は西郷と各々第一投手を送つたが清水の曲球よく入り立教の打擊を壓へて左のスコアーで第一回戰は明治勝つ

	一	二	三	四	五	六	七	八	九
法政	3	4	0	0	0	0	1	0	8
帝大	0	0	0	0	0	0	0	0	0

立教　○○○○1○○○○1
明治　○○4○○○○○4　4A1

閉戰四時四十三分

六大學リーグ 法帝、明立戰

▽……帝大、立教敗る

（東京八日）昨七日（雨天のため六日の豫定を一日延期）

▲今田部隊長　もし成らねば切腹するつもりで○○を決行したらしいが非常な苦心をしたの樣だ

▲指宿大尉　山彦鎭附近の戰鬪も面白かつた、森田部隊に協力して突擊したが一丈餘の戰車壕があつて前進出來ぬので壕の手前で敵と交戰してゐる中味方の步砲兵も攻擊を開始し敵は遂に居堪まらず交通壕に依つて逃げ出した

▲今田部隊長　御聞きの通りあらゆる障碍と戰ひながら戰車は思ふ存分に活躍してゐる、朝日新聞を通じて銃後の國民各位によろしくお傳へ願ひたい

▲上海其他中支諸港の海關稅接收問題で英國が對支心境の變化を示し出す。日軍マカオ方面に進出擊退すると宣傳電を飛ばす處に、モヤ〳〵したものがありそうだ

▲今田部隊長　敵の密偵が通報したらしいんだ

▲今田部隊長　戰車に踏みにじられた敵だけでも百數十名で後から來た友軍は死體の異臭で困つたさうだ

▲築瀨中尉　自分はその日は尖兵で先頭に居た、敵を發見すると直ぐ三列縱隊を作り突進したが敵のなかに砲彈を打ち込むと兩側の高くなつた畑の中に人間が一度に數人跳ね上る

操縱士には眞直ぐに進めといつてゐるのだがハンドルを右に切つたり左に切つたりついて居るのを一人殘さず鐵輪の下敷きにして行く始末でこんな痛快なことは生れて始めてだつた

▲小林大尉　懷慶の東方で五六千の敵が逃げてゐるので横つ腹から突つ込んで擊ちまくつた

▲永山大尉　敵の背後に廻つて二回殲滅戰をやつた、一回は新郷の南の八柳鎭で敵の退路を先廻りして襲ひ廣い畑の中で擊ちまくつて居る時安田部隊が驅けつけて來て協力し千三百位の敵を殆ど皆殺にした

▲指宿大尉　部隊に黑田中尉といふのが居るが「俺の辭書には不可能といふ文字はない」と云ふナポレオン氣取りの無鐵砲者で「拒馬河を渡つて京漢線を遮斷せよ」といふ命令を受けるや殆ど不可能と思はれてゐた戰車の○○を決行して見事に敵の列車退却を遮つて殊勳を樹てた

▲加瀨少佐　戰車が顚覆して銃筒が下になると臍に似て居るのでそれからといふものは戰車にも臍があるといふことになつた

▲熊谷少佐　新郷東北方の五陵の戰鬪が濟んで午後七時ごろ○○台が大王屯へ前進してゐる中央の隊長殿の戰車が地雷にひつかゝり、通譯が「部隊長殿がやられた」と呶鳴つてゐるので驅け寄つてみると岡軍曹が朱に染まつて戰車の側に横はつてゐるが、部隊長殿の姿は見えぬので部隊長殿と聲を振りしぼつて呼んだら白煙の中から「オーイ」といつて部隊長殿が出て來られた腰や顏に打撲傷を負う者もあつたが部隊長殿は戰車の上に居られたので微傷だに受けられなかつた、岡田軍曹も生命には別條なし

▲加瀨少佐　その翌日山彦鎭でも戰車が地雷にかかつたドカンと地雷が爆破すると共に飯泉曹長と青山上等兵は畑にはね飛ばされたが、戰車が壞れた丈けで二人共助かつた、飯泉軍曹の如きは一時大地晦冥し何が何だか判らなかつたさうだが、次の瞬間には鼻唄を歌つてゐた

殊勳の黑田中尉

▲永山大尉　石家莊をとつて敵を追擊して居ると臨。關當りで長蛇の陣を作つて敗走する三千餘の敵に追ひついてこれを殆んど殲滅した

▲今田部隊長　戰車に踏みにじられた敵だけでも百數十名で後から來た友軍は死體の異臭で困つたさうだ

▲築瀨中尉　拒馬河の敵の軍橋で墜落して助かつたのは奇蹟だつた

▲永山大尉　もう軍橋を渡り切るといふところで橋が崩くて戰車が墜落して下の川に潜り込んでしまつた、間もなく黑い頭が二つ、敵は機關銃彈を集中して來るこれは駄目だと思つた

▲木村中尉　自分らも命拾ひをしたことがある、新郷東北方の敵陣地前五十メートルのところに戰車壕があつてその上に橋が架けてあるのでまづ地雷を警戒していよ〳〵渡り始めたが、橋木が少し腐つてゐたので眞逆樣に轉落した

暫らくは何もわからなかつたが無がついて見ると銃砲彈が三千發餘りも顏から腳の上にのしかかつてをり、直ぐ側では砲手がうなつて居る、息は苦しくなる、煙は機關部から噴き出して來るので死ぬ前と云ふものはこんなものかなと觀念したが、生の執着といふものかもう少し頑張つてみようと懸命に身體を動かしたら不思議と戰車の外へ拔け出られた

電波

▲青木中尉　彰德攻擊で漢河の鐵橋を渡つて居る時のことだ○○台餘の戰車が長蛇の列を作つて四百メートル餘りの鐵橋を渡つてゐると敵機の襲擊を受け鐵橋の右と左の二百五十メートル乃至三百五十メートルのところに六發爆彈を落された、數十尺の水柱が高く上つて炸裂の轟音がした時はあまりいい氣持はしなかつたね

▲今田部隊長　敵の密偵が通報したらしいんだ

▲今田部隊長　走する三千餘の敵に追ひついてこれを殆んど殲滅した

▲今田部隊長　戰車に踏みにじられた敵だけでも百數十名で後から來た友軍は死體の異臭で困つたさうだ

▲永山大尉　石家莊をとつて敵を追擊して居ると臨。關當りで長蛇の陣を作つて敗走する三千餘の敵に追ひついてこれを殆んど殲滅した

▲今田部隊長　戰車に踏みにじられた敵だけでも百數十名で後から來た友軍は死體の異臭で困つたさうだ

「マルコポーロの渡った橋」 ユールの學說覆へる

一日本人巡査の新說 リベッタ博士も共鳴

（北京八日）今次事變で一躍世界的に有名となつた蘆溝橋に關する學界の通說になつてゐた「マルコポーロの渡つた橋」といふ支那研究家ユールの學說が篤學の一日本巡査部長によつて覆へされ、リベッタリー使節團の北京訪問を期としてヨーロッパの學界に發表されることとなつた

無名の學者は北京日本領事館警察署の石橋丑雄巡査部長（四十七）で同氏は北京在住十八年、北支各地の地名の由來について深い造詣を持つてゐるが蘆溝橋に關するユールの說

即ちマルコポーロ來航記にある「プリ・サンガン」の「サンガン」はペルシヤ語で石を意味し石橋の事である

說は八日マルコポーロの故國であるイタリー使節團が現地視察の折柄、石橋巡査部長自ら詳しく說明されたが一行中の支那語源學の權威リベッタ博士が深く共鳴し歸國後この說をヨーロッパ各國に發表しユールの說を訂正することになつた、リベッタ博士は語る

石橋さんの說は桑乾の乾は支那語で發音すれば「カン」と「ガン」の中間になるところから考へても充分の正當性があります

日滿伊貿易協定 バータージステムで

最高限三千万圓程度

（東京九日）伊太利經濟使節團は日滿伊三國の緊密なる經濟提携を目標に來朝したが既に日滿伊三國當局間には經濟的の具體的協議が進められてゐる、その內容とする處は大體三千万圓程度を最高限度として日滿側の大豆、鯨油、伊太利側の工作機械、水銀、石膏、塩等をバータースステム長によつて取引しやうといふにあつて日滿伊貿易協定と云ふ樣である

伊太利經濟使節團滯京中に立戰は午後零時二十九分法政帝大の戰に開始された、法政は赤根谷を帝大は水谷河合をマウンドに送つたが法政の健棒と赤根谷の好投に完封され帝大は零敗に退いた

擴張御披露

本店　ビリング牛市
アヴエニーダ・ゴベルナドール街三七五　電話一三二一
支店　ニツポランジヤ町
有限責任　日伯商會
百貨部本店

今般我が日伯商會では多年ニツポランジヤ町に於て營業の雜貨商品百貨部を一般皆樣の爲に奉仕致可く安價をモツトーと致し、內外雜貨食料品並に反物類各種揃へたる百貨店として左記の場所に本店を移轉開業致しました
何卒〳〵是非とも〳〵御試買の程を御願致します
先づ論より證據御買求の各種の品を御覽下さい

各位樣

拜啓客年九月結成を見たる本會の會長として不肖推擧せられ光榮至極に存候も同會の運行に關しては未だ定款の審議も維持費醵出の方法も決定せられ居らざるのみならず執行機關の人選に關しては他役員の選擧も無之樣の次第にて不肖唯一人にては如何處置して宜しきや全く當惑せざるを得ざる次第に有之候一方次期總會の開催に關しては一部方面より至急召集方督促を受け居る次第も有之候に付ては此際總會開催準備委員として左記各地方より關係日會相互御協議の上代表者各一名を指名せられ當方と聯絡を取らしめらるる樣御配意相煩度く茲に在伯各日會當事者の熱意ある御協力を希望する次第に有之候右各線代表者には本月末項一應サンパウロ市に御集會を願ひ而して次期總會開催期日等につき御相談申上度に付代表者の御指名は遲くとも本月廿五日頃迄に御決定方御依賴申上度候

記

◎サンパウロ市及附近　一名
◎パウルー管內　一名
◎ソロカバナ沿線　一名
◎モジアナ沿線　一名
◎北パラナ沿線　一名
◎ジュキア沿線　一名

追而御指名無之樣の場合には乍勝手當方にて適當と認むる日會代表者を決定するの外無之かるべきに付右豫め御了承相成度右爲念

昭和十三年五月九日

ブラジル中央日本人會長
多羅間鐵輔

在伯各地日本人會御中

◆切本位……並二農產物仲買……
下田旅館
下田福松
ヴエラクルース町

燦たる柔術日本の覇業

小野の早業觀衆を魅了

成功の一瞬・邦人の歡喜

堂にあふれる二千五百の人波

決死日伯肉彈戰

七日アトレチコサンパウロに於て開催されたが定刻一時間前、既に會場は滿員の盛況會場中央にしらへた眞白なリングがやがて卷起る決死の闘ひを待つて不氣味に蒼白く浮び上つて見える

正九時聖市アマチュア拳闘聯盟よりの拳闘二試合に依つて戰ひの幕は切つて落された

右二試合が既に血を見た場内は全たく見物の坩堝と化し叫聲の内に第一番マセド・ソアレス對ジットの柔術戰が始まつた一回二回はお互ひに警戒し相ひ一向に實戰に入らなかつたが三回目より猛烈な戰ひとなり四回目を終つた時には兩者共にグロッキーとなつて勝負いずれか分らなかつたが小野審判はジットに判定勝をあたへた

愈々須郷對ファルコンの日伯戰に移る、ゴングと同時に元氣一杯飛出した須郷見事な足拂ひで先づ相手の度肝を抜く二回、三回須郷益々優勢で遂にファルコンを倒す、主催者でもある小野審判うれしそうに須郷の手を高く掲げて勝を宣するや觀客拍手を以て迎へる人、場内は愈々立錐の余地なく滿員で待い滿員でちらほらと女性の客望を見受けるやうになつて來たの第二番山田對ブラス・ゴーメス戰に入る

伯闘志滿々たる山田リンクに飛柔上つて元氣よく足踏み戰前敵術を呑んで悠々たるものやはは出げしての決死戰このちつけな男が當のオノかと外人觀客しばし茫然として打ながめてゐた、スレーマンはと見れば二倍近い巨軀場なれた樣子でタオルを片手にリンクに飛上り職業的な挨拶に觀客は不快に思つたか小野の聲援のみ僅絶れば正に山田の判定勝と見へたが、四回戰の半ばにゴーメスの巨體に押つぶされ左足を脱臼、惜しくも勝を伯人に譲つてしまつた

山田ーゴーメスの好試合に酔聲も無しゴング小野の袷をむの第二番山田對ブラス・ゴーメス戰に入る

日伯闘志滿々たる山田リンクに飛柔上つて元氣よく足踏み戰前敵術を呑んで悠々たるものやはは出げしての決死戰このちつけな男が當のオノかと外人觀客しばし茫然として打ながめてゐた、スレーマンはと見れば二倍近い巨軀場なれた樣子でタオルを片手にリンクに飛上り職業的な挨拶に觀客は不快に思つたか小野の聲援のみ僅絶れば正に山田の判定勝と見へたが、四回戰の半ばにゴ手の紹介をなし最後迄闘ひを一メスの巨體に押つぶされ左

過日發表を見た新移民法の剰餘割當融通案が採用された事はブラジル政府が日本移民を中心とする農業移民誘入に多大の關心を持てる事は殆ど疑ふの余地なきものとされて居るが右に對する親日諸名士の感想次の如し

名士A

剰餘割當融通案が採用された事は長い間混沌として居た、ブラジルの移民政策がはじめてその健全な道程に這入つたものとして予は愉快に堪えない、勿論色々の點に於て新移民法が日本移民に絶對的有利でないとしてもこの融通案を巧に利用すれば一部不利を殺し得るものと思ふ

名士B

新移民法案が必ずしも日本移民大誘入をめざしたものと斷定するのはいささか早計かも知れぬが兎も角も利用次第に依て日本が多大の恩惠を受け得る事は間違ゐない、予は新移民法をあれ丈のものにした影には必ずや日本の官憲方面の努力があるものと信ずる

新移民法布告された五日深更記者は澤田大使を官邸に訪問して感想を求めると大使はホいろ〳〵不祥な風説があつたので自分はそれ等の風説が事實となつて現れぬ樣相當の努力をつくした積りである、幸間接的にも直接的にも一切の差別的待遇は御免蒙り度いと言ふ事は飽くまで政府當局へ申入れて來たが今度の法令でその點が全然見られない事は快心のいたりである　云々

法案が審議されて居た當時

見ん事差別待遇解消して

勞苦の顏に春馥いく

澤田外交成就の刹那

聖市近郊の蔬菜、果樹生産地もリオ、サンパウロの兩市場を控へてゐるモヂ・ダス・クルーゼスは地の利を得て近來頓にその活動力を發揮し始めた、會員數も三百名を突破するに至つたモヂ産組を訪ふた記者は專務理事佐川氏に同地方打診の意を述べると佐川氏は大異左の如く語つた

モヂダス地方一般の最近の狀勢は蔬菜から果樹や養鶏の方向に轉向の形勢で果樹栽培の如きは近來非常な勢ひで發

蔬菜から果樹へ

多角的集約農に傾く

郊外モヂ地方

同胞の發展狀態を視察したい

▽……花田武官リオ到着

附武官花田海軍中佐は七日リオ入港のマニラ丸でブエノス來伯、天城參事官等に迎へられ直ちにレヂナ・ホテルに投した

新移民法内容中の重大事項に就いては本紙は七日の紙上に於て可成り詳細に報道して措いたが更に報道もれの重要事項に就いて二三摘記する

◈四ヶ年以内に轉業するものは追放される◈

農業移民技術者乃至農産工業技術者が四ヶ年間職業を變更してはならない事は既報の通りであるが新法第六六條では右の反則者を國外追放の刑に處する事が規定されてある事は注目される

◈移民印紙税は農業移民には全免◈

農業乃至技術者の誘入には大章の政府丈あつてそれ等のものに對しては移民印紙税を適用しない事に規定しあり漫遊客も互惠的意味で全免される事となつて居る、但し他の外國人には金貨にて二〇ミルの印紙税が課せられる

◈外國語新聞雜誌發行◈

農村に於ける外國語の新聞雜誌等發行は移民審議會の承認なき限り不可能となつて居るが更に都市に於けるそれ等も議決定等である

農業移民技術者には移民印紙税全免

新移民法案後報

聖州内閣

―やつと出現―

大藏局

アントニオ・カルロス・サーレス　ジュニオール

文部、衛生局

アウグスト・ナイレーレス・デ・レイス・フイーリオ

聖市々長

フランシスコ・ブレステス・マイア

右の通りで昨日パラシオカンポス・エリゼオスに於て親任式が擧げられた

各地共濟會設立に

總領事館乘出す

お次はリンス、サントスか

膨脹に次ぐ膨脹で目の廻る樣な繁忙と盛況にはり切つてゐる聖市日本人共濟會は會員加入增加は依然として續き、聖市及近郊を合しての會員二百八十家族、その數千百數十人を算するに致り、其中聖市内の二百三十家族（九百名餘）が近郊五十家族、二百名を容するに致つた、總領事館邊りもこの事業の社會性に着目して地方邦人集團地に聖市共濟會と同樣の組織で困難な生計に相當に日時を要するかに見へた聖州内閣は去る七日アデマーロ・デ・バーロス執政官の任命によつて組織された

商、工、農務局

アリアノ・ウエンデル

司法、内務局

セザール・ベルゲーロ

治安局

ドルシデオ・カルドーゾ

中佐

交通局

ギレルマ・ウインテル

大藏局

アントニオ・カルロス・サーレス　ジュニオール

文部、衛生局

アウグスト・ナイレーレス・デ・レイス・フイーリオ

聖市々長

フランシスコ・ブレステス・マイア

右の通りで昨日パラシオカンポス・エリゼオスに於て親任式が擧げられた

◈移民審議會◈

問題の移民審議會は大統領任命の七名の審議員を以て構成される、更に注目すべき點は各州政府がオブザーバーを派遣列席せしむる事が出來るのである會合は週に一度を常例とし必要次第臨時會合を催し會合は四人以上の審議員の出席を要するが決は單なる多數決であるオブザーバーは討議に參加出來るが投票權はない審議會の使命は割當數の決定州政府乃至團體會社個人等の移民誘入に關する要請の審議決定等である

聖市郊外蔬菜聯合では過ぐる

總會に骨粉製造工場建設を決議目下建設敷地を物色中である

▲

セントラル線スザノ驛では最近コチヤ産組加入者が大量脱退するとか、せぬとかいふ噂今十四日には下元專務自らが來て配耕される

▲

近日移民さん達は夫々奥地へ乗り出しその調停に當ると

▲

移民收容所にコロノを迎へた

平野植民地佐藤勤七氏

建物も立派、移民も立派、さてお行儀も立派ならいいが……

▲

日本ではブラジル移民希望者か相當多數あるといふが時節柄、北支南洋邊りに行つて貰ひたいと云ふのがお上の肚らしいと新來同胞の話

▲

今日移民さん達は夫々奥地へ配耕される

▲

前號既載のラプラタ丸サントス入港の際の衝突では邦人移民に負傷はなき模樣である

▲

カ・ジョルドンの肺療養所入院申込み患者の入所金拂戻しが三名あつた

▲

去る八日の實業野球リーグ戰中さんは滿洲時代からの親友名コンビで何か新事業を始める模樣也

▲

同じ商事部長の中野さんと竹内さんの澁顏もやつとほころび始めました

▲

何處迄さがるかとビク〳〵してゐた米の値がやつと六十銭で止つたのでアルマゼン海興の竹中さんの澁顏もやつとほころび始めました

▲

聖市郊外蔬菜聯合では過ぐる總會に骨粉製造工場建設を決議目下建設敷地を物色中である

▲

セントラル線スザノ驛では最近コチヤ産組加入者が大量脱退するとか、せぬとかいふ噂今十四日には下元專務自らが來て配耕される

▲

今日移民さん達は夫々奥地へ乗り出しその調停に當ると

▲

前號既載のラプラタ丸サントス入港の際の衝突では邦人移民に負傷はなき模樣である

▲

カ・ジョルドンの肺療養所入院申込み患者の入所金拂戻しが三名あつた

▲

去る八日の實業野球リーグ戰中さんは滿洲時代からの親友名コンビで何か新事業を始める模樣也

▲

同じ商事部長の中野さんと竹内さんの澁顏もやつとほころび始めました

▲

何處迄さがるかとビク〳〵してゐた米の値がやつと六十銭で止つたのでアルマゼン海興の竹中さんの澁顏もやつとほころび始めました

▲

聖市郊外蔬菜聯合では過ぐる

(Primeiro Diario Nipponico Publicado no Brasil)

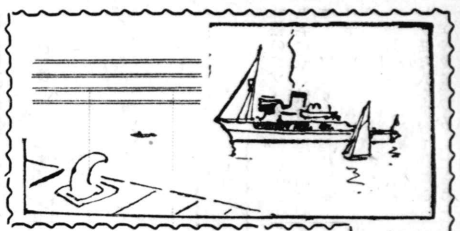
Noticias DE S. Paulo
Primeiro Diario Nipponico Publicado no Brasil

DARIO P. ALMEIDA
DIRECTOR
ROCRO KOWYAMA
PROPRIETARIO

Caixa Postal, 2765
Telephone 2-5655
Rua Assembléa No, 16
SÃO PAULO-BRASIL

ASSIGNATURAS
Anno - - - - - 50$000
Semestre - - - 27$000
Numero do dia　$500
Exterior, anno- 100$000

祖國便り



（第一回通信）

御兩親様へ

お父様か九月五日にお出しになつたお手紙を去る十月十五日に戴きました、皆様方相變らずお丈夫だそうで安心致しました、私共も元氣で日本へ着きましたから御安心下さい港にはおちさん（東京）とママイの兄さんがむかへに出て居て下さいました、台灣のおちさんは今、日支事變でいそがしいので其のかわりにママイの兄さんがお見えになつたそうです

今はもうおちさんの家におちついております。おばさんもいらつしやいます、とてもよい方です、年はまだ二十四歳です

今のおばさんは此の間なくなつたおばさんの妹さんだそうです

日本に着いた時には何んだか夢の國へでも來たような氣持がしました、こちらへ來て十日ぐらひはもうブラジルへ歸りたくてたまりませんでした一時は目がなほつたらすぐに歸るつもりでいました、生れて初めて地震がどう言ふものかわかりました何しろ氣持の惡いものです、大きな家がグラ〳〵するので何んだか今にもたうれそうな氣がしてたまりません

ジルへ行きたう御座居ます

文ちやんは去る二十四日から東三靈小學校へ行つております、四年生に入りました、毎朝自轉車で通つております朝八時から一時までですからおひになつたのでしたが無いので今はだまつて居ます

今家庭教師をたのんで勉強をして明年三月頃に女學校の入學試驗をうけるようになるでせう

お父様方がオリンピックまでに日本へお出になるならよいけれどもそれまでにお出にならないよだつたら私も又直にブラジルへ行きたう御座居ます

東三靈小學校へ行つておりました、毎朝自轉車で通つております朝八時から一時までですからおひになつたのでしたが無いので今はだまつて居ます

今家庭教師をたのんで勉強をして明年三月頃に女學校の入學試驗をうけるようになるでせう

お父様方がオリンピックまでに日本へお出になるならよいけれどもそれまでにお出にならないよだつたら私も又直にブラジルへ行きたう御座居ます

文ちやんは去る二十四日から東三靈小學校へ行つておりました、毎朝自轉車で通つております朝八時から一時までですからおひになつたのでしたが無いので今はだまつて居ます

今家庭教師をたのんで勉強をして明年三月頃に女學校の入學試驗をうけるようになるでせう

お父様方がオリンピックまでに日本へお出になるならよいけれどもそれまでにお出にならないよだつたら私も又直にブラジルへ行きたう御座居ます

文ちやんは去る二十四日から東三靈小學校へ行つておりました、毎朝自轉車で通つております朝八時から一時までですからおひになつたのでしたが無いので今はだまつて居ます

今家庭教師をたのんで勉強をして明年三月頃に女學校の入學試驗をうけるようになるでせう

お父様方がオリンピックまでに日本へお出になるならよいけれどもそれまでにお出にならないよだつたら私も又直にブラジルへ行きたう御座居ます

文ちやんは去る二十四日から東三靈小學校へ行つておりました、毎朝自轉車で通つております朝八時から一時までですからおひになつたのでしたが無いので今はだまつて居ます

今家庭教師をたのんで勉強をして明年三月頃に女學校の入學試驗をうけるようになるでせう

お父様方がオリンピックまでに日本へお出になるならよいけれどもそれまでにお出にならないよだつたら私も又直にブラジルへ行きたう御座居ます

文ちやんは去る二十四日から東三靈小學校へ行つておりました、毎朝自轉車で通つております朝八時から一時までですからおひになつたのでしたが無いので今はだまつて居ます

今家庭教師をたのんで勉強をして明年三月頃に女學校の入學試驗をうけるようになるでせう

お父様方がオリンピックまでに日本へお出になるならよいけれどもそれまでにお出にならないよだつたら私も又直にブラジルへ行きたう御座居ます

文ちやんは去る二十四日から東三靈小學校へ行つておりました、毎朝自轉車で通つております朝八時から一時までですからおひになつたのでしたが無いので今はだまつて居ます

今家庭教師をたのんで勉強をして明年三月頃に女學校の入學試驗をうけるようになるでせう

お父様方がオリンピックまでに日本へお出になるならよいけれどもそれまでにお出にならないよだつたら私も又直にブラジルへ行きたう御座居ます

文ちやんは去る二十四日から東三靈小學校へ行つておりました、毎朝自轉車で通つております朝八時から一時までですからおひになつたのでしたが無いので今はだまつて居ます

今家庭教師をたのんで勉強をして明年三月頃に女學校の入學試驗をうけるようになるでせう

お父様方がオリンピックまでに日本へお出になるならよいけれどもそれまでにお出にならないよだつたら私も又直にブラジルへ行きたう御座居ます

文ちやんは去る二十四日から東三靈小學校へ行つておりました、毎朝自轉車で通つております朝八時から一時までですからおひになつたのでしたが無いので今はだまつて居ます

今家庭教師をたのんで勉強をして明年三月頃に女學校の入學試驗をうけるようになるでせう

お父様方がオリンピックまでに日本へお出になるならよいけれどもそれまでにお出にならないよだつたら私も又直にブラジルへ行きたう御座居ます

文ちやんは去る二十四日から東三靈小學校へ行つておりました、毎朝自轉車で通つております朝八時から一時までですからおひになつたのでしたが無いので今はだまつて居ます

今家庭教師をたのんで勉強をして明年三月頃に女學校の入學試驗をうけるようになるでせう

お父様方がオリンピックまでに日本へお出になるならよいけれどもそれまでにお出にならないよだつたら私も又直にブラジルへ行きたう御座居ます

文ちやんは去る二十四日から東三靈小學校へ行つておりました、毎朝自轉車で通つております朝八時から一時までですからおひになつたのでしたが無いので今はだまつて居ます

今家庭教師をたのんで勉強をして明年三月頃に女學校の入學試驗をうけるようになるでせう

お父様方がオリンピックまでに日本へお出になるならよいけれどもそれまでにお出にならないよだつたら私も又直にブラジルへ行きたう御座居ます

文ちやんは去る二十四日から東三靈小學校へ行つておりました、毎朝自轉車で通つ

聖報歌壇

金星

寄せし稲やつと擔ぎしその時にきつい仕事とふと思ひたり

稲積みのよごれ洗ひし水の黑さよ

ひと息に暑き日の水三四杯飲みて歩めばごとく〳〵と鳴る

評　暑き一と日やうやく終えぬ稲積みのよごれ洗ひし水の黑さよ暑き日の夕

ととなる

袖ぬらし朝露ふみて稲を刈る上を飛ひゆくババガヨの群

評　朝露にしとゞ濡れつつ稲を刈る我が上飛ひゆくババガヨの群

道迷ひ尋ね來し人あまりにも年多き人哀れに思ひ

評　下の句「年老ゐてゐぬ哀れに思ふ」としました全體に稲を米となつてゐました稲とした方がいいと思ひます

第一の歌本當に實感ですね

三好覺

堪えがたき胃の疼きに立ちつくす人等よりより良き品を安くして尙賣り得ざる技倆のなしさ

心なき投賣り行爲我あへて戮

評　太きは樹の太きでせうかひたりける定期市かな

紅、白粉、綺羅をつくせる人等にして卑しき買方あへてするかな

苦しかる我生活や商ひの乏しき金に米小買ひする

評　この方の歌はいつも〳〵暗いあと味が殘ります、若き命が欲しいですね

變する樣な動機を望む

佐藤花情

日曜も暮れゆく小屋に我が彈けるピオロンに聞きほれるカマラダ

評　日曜。暮れゆく、情景がよく出ました、「も」に餘情が出てゐます

この籠にいつぱいにすべく棉稱みを急ぎゐばいつか月の出で居り

評　いいと思ひました

ままごとの道具は太きバイネラの落花に埋れ朝の靜けさ

評　牧水先生の有名な歌幾山河越え去り行かば寂しさのはてなむ國ぞ今日も旅

ゆく、を瞬間に思ひ出しました、讀み出しが一分も遲

（第一回通信）

御母樣へ

ママイお手紙ありがたう御座いました。僕は長い間お手紙を出さないですみませんでした

この間大正小學校から級のし借りたい詞ですね

丁の奴唄ひはじめたな俺も一唄つて見やうか靑空の雲

砂深き道行きなやむカローサの二頭のブロの息便ル荒し

耕村

漸くに病ひ峠を越えしらし子

豫後を部屋に繪等かき居る子と共に靜かにすごす今日の受

雛日

降り立たす庭に白い菊咲きそめて天長の佳節子の寫眞撮る

齒の痛み少しよくなりて窓にはふ蠅の影等目で追ふ靜けさ

但野拾參

淡霧の月はぬくとし妻と二人シェリイ・チンブルの映畫見

枇杷の實の圓ら實れるこの家の生垣高し子と寫し描く

夕顏の灯の下に咲く靜けさは憂し

はないので……併し移民の私達には本當に云ひたい

丁の奴唄ひはじめたな俺も一唄つて見やうか靑空の雲

砂深き道行きなやむカローサの二頭のブロの息便ル荒し

耕村

漸くに病ひ峠を越えしらし子

豫後を部屋に繪等かき居る子と共に靜かにすごす今日の受

雛日

降り立たす庭に白い菊咲きそめて天長の佳節子の寫眞撮る

齒の痛み少しよくなりて窓にはふ蠅の影等目で追ふ靜けさ

但野拾參

淡霧の月はぬくとし妻と二人シェリイ・チンブルの映畫見

枇杷の實の圓ら實れるこの家の生垣高し子と寫し描く

夕顏の灯の下に咲く靜けさは憂し

山羊追ひて

水鳥　十三子

山羊追ふて市街往く朝の乳賣の鈴の音が撤く野の薫りかな

怖しき「はぶ」もコブラも鈴蛇も生きものなれば死なであれかし

若き血は躍るといふや毒へびの肌見て來ませこゝろ和まむ

あの邊り人住めるらし高原の際涯の空にウルブーは舞ふ

憂きわれにアクリマソンの猿の顏人に似たるはわけてなつかし

しみ〳〵と人の戀しや甘き香にアンジエリカ咲く夕ぐれの家

わが門の夾竹桃のしろき花なみだの如く夕闇に落つ

一しきり花咲き終へし今朝の庭苑あるきやすくもなりにけるかな

死ぬるをば敢へて怖れずとこしへに相見ぬことの憂しと言ふまで

あな奇怪嬉しき日のみ神をほめ人つれなしと社會をばのゝしり

聖報俳壇

秋　小品　リオ水谷下城

澤蟹の毛脛に迅し木の實降る

怠猿の凛然と啼く木の實山

なま皮をはがす熟柿くすぐるる

紙燭してくら闇を訪ふ秋出水

種キヤブ枯らしつつ秋を惜みけり

鹿逸す銃口草に尙燻ゆる

鼻發に鹿の精悍切田とぶ

俚なきへ秋の花ばなひたち深し

水甘しリオの三山花芋夷

菊の香に偽りもなき二人哉

名に買いしサビヤも羽ぬ籠の秋

ゾトラ陸相我澤田大使訪問

阜に白菊の品主客澄む

亀井　椰水

昇天日釣竿並ぶタニヤンガ

釣人の脚もと暮るる秋日哉

天長節　澤村生

菊撰む聖壽の且靄厚く

赤木　一平

寫朝やゴヤバ小さく雫せり

ひよろ〳〵と棉のあい間の蓍

夢の花

若草に夢給ふ如き二人なり

新婚の友の便りは愛し

若草に子等と描けば胸の裡滿

ち來るものひしひし感ず

若草に風高々と渡りけり野球

の子等の叫びは透る

夕顏の歌　茅里

うしろより追はるる如き想の

日、白き夕顏咲き澄みてあり

手ふれなばその冷たさの脊を

走る想ひ負はせて咲ける夕顏

と共に靜かにすごす今日の受

さひき程しら〳〵と咲く灯の

下の夕がほに指を觸れて見し

かな

氣負ひたる心悲しも夕顏の蕊

しきまでに咲き靜もれる

灯の下のかめに活けたる夕顏

の花の靜けさ心おれゆく

灯の下の夕顏寒しこのままに

あまりにも冷たき花に向ひて

あれば遂に狂ひ喚かむと怖す

しみ〳〵と香をきくすべきか

夕顏の灯の下に咲く靜けさは

憂し

文藝

イミグランテス

移民

連載小說　(24)

金杉あたる

赤い酒

それに先生の周りは現金を求める人達の肉慾の取引と墮落は益々烈しく先生はそれに目をつぶりながらそれは二十六才の女の夜の健康體を襲つて悩ませた

近くには日本人と云ふ彼女達ブラジルでの有閑階級の奇を好む性質に適合した忠が居た

彼女は忠を愛して居たそれは深い愛ではなかつたかも知れないが決して一時の氣まぐれではなかつた

忠としても又同じ事であつた

淋しい心戀を失つた心は又何をか求める心でもあつたそうした狀態が自然と二人を近づけて行き先生の誘惑に負けてはならないと思ひながらも忠は、先生の情熱と親切に押され氣味だつた

「何してゐらつしやるの、もう九時半よ」

「あんまりいらつしやらないから、どうかしたのかと思つて」

「はい濟みませんでした」

「何してたの、こんな所で」

「何んて事ないけど一寸向ふの方を見て居たんです」

「忠あんた淋しさうね」

忠は實際に淋しかつた

「淋しいですね、コロニヤの灯を見て居ると」

忠は正直に答へた

「忠のママイは」

「ないです」

「パパイは」

「パパイもないです」

「兄弟は」

「兄弟もないですよ」

「まあ、可愛想に私が淋しくなくしてあげるわ、私の忠」

突然、學校の先生はべつたりと芝生に坐り忠の肩に手をかけて居た

忠は母の愛に飢えて居た、父の愛に飢て居た、肉身の愛に飢て居た

もつと正確に云へば人間の愛に飢て居たのである

抱かれて泣きたかつた、誰にでも思ふ存分しがみついて泣いてみたかつた

先生は靜かに忠を抱いて頬づりをしてくれた、母の樣にまた赤い酒がどこからか運ばれて彼も又或期待してはならないものをひそかに期待し赤い酒を飲んだ

涙が乾いてしまつてからしつかりと抱かれて居るのが先生である事が氣がついた

初めて知る女の情の中に浸つて居た別の自分を見出して忠は瞳をあげて改めて先生の顏を見上げた

それを見て先生も又激しい感情の動きに耐え得られなかつた

忠を抱いてゐた手に一層力を入れて熱い接吻の狂はしい呼吸と激しい胸の鼓動とが忠を包んでしまつた

薄い着物を透した肉の動きが襲ひかゝつた瞬間、忠は何故かがばつと跳起きて駈け出した

自分の部屋に歸つた忠は內から錠をかけてカーマに體を投げたが胸の波動はまだ激しく新しい涙が流れて止まなかつた

ブラジル人の愛の表現と日本人の求めてゐるそれとは色々な點で相違があつた

忠が先生に期待したそれは優しい、靜かなものであつたが先生のそれは荒々しく夢を求めるものと現實を捕へんとするものとの相違があつた

その後先生の態度は益々露骨になつて來てジヤンタした後等

忠がハンモックに休んでゐると、すぐハンモックへ入つて來て肩に手をかける

女中が居るので忠はそのまゝにしてゐると先生はそれをよい事にして益々大膽になるのだつた

女中が食器を持つてコヂーニヤへ去ると肩の手が頸へまわつて強い接吻の爆擊が續いた

コロニヤから來て居る女中さんが母の病氣で一日の暇を求めて歸つた夜、二人の心緩は穩ではなかつた

先生は香水を特に多くつけて居た、ジヤンタは先生自らの手につくられ、メーザに運ばれてゐた

全く女房氣取になりきつた先生は忠の傍によりそつてビツフを切つてくれたりサラダを盛つてくれたりした

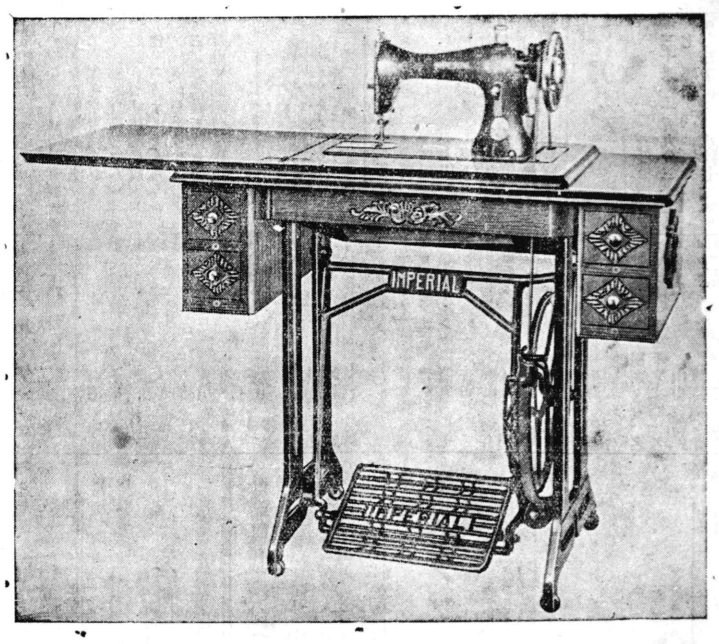
忠は不安の中にも喜を感じた赤い酒がどこからか運ばれて彼も又或期待してはならないものをひそかに期待し赤い酒を飲んだ

御申込は今です!!

好評本社抽籤大懸賞

三等賞品

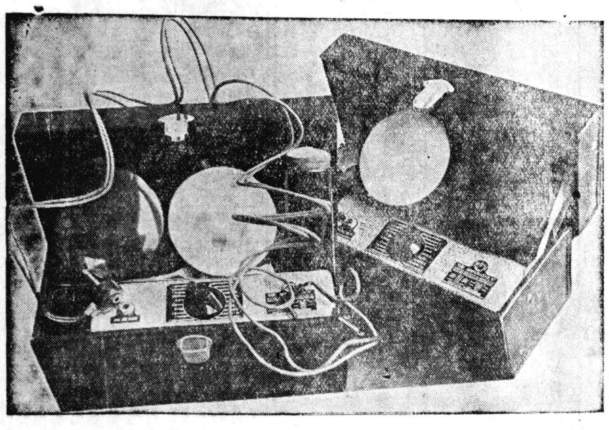
純國產の誇り
インペリアル・ミシン
「伊藤商會賣出」



驚異的偉効
今や唯一の民間療法機として
ブラシルを風靡せる

本社抽籤大懸賞八等九等賞品

イー治療機
「加藤商會賣出」



社告

マリリア　小林清松
ノロエステ本線　伊丹金藏
バストス　藤田實
ボンペイア　有田豊次郎
パ延長線　山本準三郎
ソロカバナ本線　古川芳雄

右出張員を巡回させて居ります何卒諸賢の御配慮を御願申上ます

聖州新報社

パウル驛前
澤尾ホテル
電話　一三五
郵函　六十八

高級諸刃物
宗貞の鍛打
リンス市郵函二〇三
藤原宗貞